



2026年4月30日

各 位

会 社 名 株式会社NFKホールディングス
代表者名 代表取締役社長 豊田 悦章
(東証スタンダード・コード6494)
問合せ先 経理部マネージャー 金木 洋子
(電話番号 03-6419-7197)

債権の取立不能または取立遅延のおそれによる

貸倒引当金繰入額の計上に関するお知らせ

記

当社の連結子会社である日本ファーンエス株式会社において、海外取引先に対する売掛債権の回収に遅延が生じており、回収可能性に不確実性が認められることから、貸倒引当金を計上することといたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

1. 当該取引先の概要

当該取引先については、法的整理や手形の不渡り等の事実は発生していないため、当該取引先の事業継続への影響等を考慮し、名称等概要の公表は差し控えさせていただきます。

なお、当該取引先と当社との資本関係、人的関係はありません。

2. 取立遅延が生じた経緯

当社は、マレーシア大手石油会社向けプラント設備に係る燃焼装置の設計・製作・納入を行うにあたり、当該取引先を介した総額4,060万円の売買契約を締結し、製品納入および試運転まで完了しております。

しかしながら、製品代金の一部の支払いは受けたものの、残りの代金3,550万円についての支払いが滞ったことから、マレーシアの現地法律事務所を通じ法的手段にて支払いを催告しておりますが、2026年3月31日時点においても支払いが実行されておられません。これらの状況を踏まえ、2026年3月決算において回収の金額及び時期に不確実性が存在していることから取立不能又は取立遅延のおそれがあると判断いたしました。

3. 当該取引先に対する債権の種類および金額

債権の種類	金額	連結純資産に対する割合
売掛債権	35,500,000円	0.54%

注) 連結純資産に対する割合は2025年12月末時点の連結純資産に対する割合となります。

4. 連結決算における貸倒引当金繰入額の計上及び今後の見通し

(1) 連結決算における貸倒引当金繰入額の計上

当社は、当該取引先からの売掛金回収の金額と時期に不確実性が存在することから、当該取引先企業に対して有する債権の全額 3,550 万円について貸倒引当金繰入額を 2026 年 3 月期通期連結会計期間（2025 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日）において計上することといたしました。

なお、今後回収が実現した場合には、引当金の戻入益として計上する見込みです。

(2) 今後の見通し

上記債権については、引き続き交渉を行うとともに、法的手続きを含めた様々な手段を用いて回収努力を続けて参ります。

5. 当期業績に与える影響

本件に伴う貸倒引当金繰入額は、2026 年 3 月期通期連結決算において計上される見込みです。

また、本件によるキャッシュ・フローへの影響は限定的であり、当社グループの資金繰りに重大な影響を及ぼすものではありません。

なお、2026 年 3 月期通期連結業績予想への影響については現在精査中であり、判明次第速やかにお知らせいたします。

以 上